



笑顔×元気＋涙→わたし。



基本理念

すべての人にとっての“とっておきの場所”であり続けます
そこは、誰もが安心して笑顔で過ごし、互いを認め、愛し愛され
ともに育ちあうやすらぎの日々であふれています

関わるすべての人と
共に悩み、共に助け合い、
共に育ちあえる関係を
築いていきます

子どもたち一人ひとりを
大きな心で認め、
強い心とたくましい体、
生きる力を育みます

常に向上心をもって、
信頼できる仲間と、
たくさんの幸せを
共に育てていきます



保育の特徴 1

子どもたちが生活時間のほとんどを過ごす園はどうあるべきか。

私たちは一日一日を大切に、毎日の中に成長の喜びを感じ取れる場所でありたいと考えます。そのために私たちは二つの柱で保育を行っています。

一つは、体を作るということ。これは運動と食育によって成り立ちます。幼児期は転んでも泣かない強い心と大怪我にならない体の動きを身につけられる大切な時期。楽しさいっぱいの運動の時間とリトミックを毎日行うことで、その力を育んでいます。保育担当職員は全員、専門



講師による幼児体育研修を園で子どもたちと一緒に受講し、指導技術を身につけます。担任も子どもたちも、楽しく前向きな気持ちで取り組めることが一番大切だと考えています。食育は、0歳児が食事を楽しむことから始まります。5歳児では包丁や火を用い、計量も行いながら本格的な調理に挑戦します。食事を楽しむこと、食物に興味を持つこと、食育は自分の体を作るものに関心を持つことを基本に、生活全般へと発展していきます。

もう一つの柱は心を育てるということ。これはモンテッソーリ教育を用いて、「選択」をする自由と「集中」を重視します。そして「できた！」という達成の喜びを繰り返すことで、「自分はできるんだ」「自分は大切な人間なんだ」という自尊感情が生まれ、この



「自尊感情＝自信」は生涯にわたって子どもたちを支えてくれると考えます。子どもたちにダメ出し保育なんてしたくない。子ども一人一人を認め、毎日の小さな成長を喜べる保育はどうしたらいいのか、悩んだ私たちが選んだ一つの答えがこのモンテッソーリ教育です。基本的な考え方や子どもたちとの関わり方など、初めてモンテッソーリ教育に触れる職員には不安を解決できるような細やかな園内研修、深めたい職員には県外での専門研修など、多様な研修機会を設けています。



保育の特徴 2

当法人は実物主義。本物しか用いません。ここでは実物や本物を重視した環境を整え、テレビやビデオはありません。

テレビやビデオは乳幼児期の脳への刺激としては不適切だと日本小児科医学会も提言しています。私たちも人間の声と手による保育に敵うものなどないと考えます。

子どもたちは、1歳児からクッキングや収穫体験を始めます。担任は子どもたちと一緒にどんな野菜や果物を栽培するか考え、育て、収穫し、調理もします。子どもたちは野菜を切ったときに立ち上がる匂いや、その瞬間の音や、手の感触も体験します。それらは、脳を刺激し、感覚を呼び起こし、経験としてつながっていく、そんな毎日を送っています。



また、多様な実体験を大切にします。地域の方やボランティアの方々、老人施設の方に保育に参加してもらい、実際に一緒に色々な体験を積み重ねます。老人施設との交流会、クラシックコンサート、美術館での絵画鑑賞、姉妹園のお友達とのお出かけ会等を行います。こうした実体験を通して、いろんな人がいるんだな、みんな助け合っているんだなということを実感しながら、他者の存在を認め、多様な価値観を許容する心を養っていきます。

本物の中で本物の体験を。

私たちはよりよい環境を整え、

子どもたちの健全な成長を見守ります。





職員紹介

※職員の個人情報保護のため氏名の一部を省略しています。



おおふくこども園
や***先生

入社

令和3年

保育経験

1年目

趣味

旅行(コロナで1年以上行けていませんが・・・)
カフェ巡り、韓国ドラマ

【入社のきっかけ】園見学をさせていただき、私が今までボランティアに行った園とは違う“子どものできることを増やしていく保育”、“先生方が一人ひとりと向き合い、優しく声をかけている姿”を見て、私もこんな保育、こんな先生になりたいと思い就職を希望しました。

【やりがい】毎日子どもの笑顔をそばで見れることです。朝クラスに行くと子ども達が「せんせー」と言って笑ってくれること、活動をしている時に楽しそうに笑っていること、できた時にこっちを見て笑ってくれることなど、一緒に子どもと笑って過ごせることが、私のやりがいと宝物です。

【応援メッセージ】私も初めは不安いっぱいでした。でも「初めからできないのは当たり前だよ」と優しく声をかけてくださる先輩方のおかげで不安は減少しました。そしてなにより子どもが「せんせー！」と呼んでくれた時、絵本を読んでほしくて持って来てくれた時など、毎日の嬉しいことがたくさんあります。とってもやりがいのある仕事だと思います。



おおふくこども園
み****先生

入社

平成31年

保育経験

3年目

趣味

ドラマや映画鑑賞

家族構成

父・母・妹
トイプードル

【入社のきっかけ】

私は大学でモンテッソーリ教育を学んでいたため、それらを活かしたいと思ったからです。また、見学やボランティアをした際に先生方同士の雰囲気もよく、大学の先輩もいらしたため、入社を決めました。

【一日の過ごし方】同期の先生だけでなく、先輩の先生とも相談にのってもらったり、休みの日にもご飯に行ったりしています。お昼寝の時間にも連絡帳の記入や会議・研修の参加など、子どもの保育以外にも業務があります。また、子ども達が生活しやすいように、部屋の環境などをクラスの先生と考えるのも楽しい時間です。

【応援メッセージ】思っていたよりも大変なことがあったり、子どもや保護者との関わりで戸惑うこともあると思います。ですがそれはみんな同じなので気軽に周りの先生に相談してください。子どもの笑顔や元気な声を聞くだけでたくさんのパワーをもらえます。ぜひ一緒に楽しく笑顔いっぱい保育をしましょう！



おおふくこども園
う**先生

入社

平成28年

保育経験

5年目

趣味

ロックバンドが好きです！
ライブハウスやフェスに行くのを楽しみにしています

【夢・目標(仕事・プライベート)】家庭と仕事の両立をしたいです！保育教諭として日々子ども達と真剣に遊んだり、モンテッソーリ教育・安田式運動遊びを楽しんでいます。プライベートも旅行やLIVE等充実させたいです。最近結婚したので子どもと一緒に家で遊ぶことも夢見ています。東光会初の男性育休取得を計画しています。目指せイクメン保育教諭！

【入社前と今のギャップ】“先生”という立場に対する考え方が大きく変わりました。働く前は先生が子ども達に何でも教えてあげて、やってあげるものだと思っていましたが、園の子ども達は自分で考えて挑戦したり、子ども同士教え合っていて、今は、子ども達が自分で挑戦していけるように見守ったり、少し手助けをしていくのが“先生”の仕事だという考えです。

【応援メッセージ】正直働き始めてからのほうが学生の時より勉強することが多く自分も成長したなと感じると思います。学生の時も勉強が大変だけど、働いてからもたくさん学びますよ！



ならの木こども園

い***先生

入 社

平成 11 年

保育経験

23 年目

趣 味

気がむいた時に
子ども服を作っています。

家族構成

5 人家族
(中学生 1 名小学生 2 名)

【夢・目標】子どもの出産・産休・育休、また仕事に復帰してからの育児・家事・仕事の両立の大変さを知っているのですが、がんばっている保護者の方、もちろん園で働いている子育て中の職員にも少しでも寄り添っていけたらと思います。プライベートでは、我が子の子育ても少しずつ手が離れてきたので、自分の好きな野菜作りや洋裁をもっとしたいです。

【入社前と今のギャップ】子どもが大好きで入社しましたが、いざ仕事についてみると、書類・保護者対応・環境整備など、子どもの保育だけではなく、大変な事もたくさんある事がわかりました。でも野菜づくりやちょっとした大工仕事(棚づくりとか)など今まで知らなかった事をたくさん知ることができ、物づくりが好きなわたしにとってはとても楽しく、さらに子ども達の喜ぶ顔を見る事ができて良かったです。

【うれしいこと楽しいこと】保育士になって大変なこともあります。それ以上に子ども達と一緒に過ごすことや信頼できる先生達と子どものできるようになった事、おもしろ発言などを共感し、笑顔の絶えない楽しい毎日です。先生たちとは、プライベートのことも相談にのってもらい、我が子の悩み、おいしいお食事処やお店、いろいろな話をしています。楽しい先生、物知りの先生がたくさんいて楽しい職場です。



ならの木こども園

わ**先生

入 社

平成 31 年

保育経験

3 年目

趣 味

スポーツ
L I V E に行くこと

家族構成

4 人家族
母が保育士

【やりがい】

私が 1 年目のときに担任をしていた 0 歳児が現在 2 歳児となり、名前を呼んでくれたり、できるようになったことが増えたり、成長を近くで見られることがすごく嬉しいです。保育士になると、園にいる子ども達は自分の子どもみたいに、小さな成長でもすごい感動するし、やりがいがあります。

【入社前と今のギャップ】入社前は子どもと遊び、成長を見守っていくことが保育士だと思っていましたが、実際は書類の量は思っていたより多く、行事の準備も大変だと感じました。保育士は女性が多く、人間関係が難しいのではと心配していましたが、実際入社してみると優しい先輩たちで仕事を丁寧に教えてくれたり、プライベートも一緒に過ごさせてもらったり心強い先輩たちです。



どんぐり保育園

き**先生

入 社

平成 21 年

保育経験

13 年目

趣 味

今はモンシロチョウ・アゲハ・てんとう虫などの飼育(玄関に虫が
ご6つ!)変化がおもしろいです。家庭菜園も庭で楽しんでいます。

【夢・目標】これからも保育士を続けることが目標です。昔、結婚し子どもが産まれたら私は仕事と家庭を両立することは難しいと思っていましたが、今では子ども達も私の仕事を認めてくれていて、上の子が学校で「大きくなったら保育士になりたいと言っていた」と担任の先生に聞いた時は、私が今働いていることを、楽しそうだなと思ってくれているんだと感じました。こうやって家族に応援されることはとても心強いです。

【入社前と今のギャップ】勤務時間が終わると残業せずみんなが帰ることがとてもいいことだと思います。他園の勤務経験もありますが、こんなところはなかなかありません。もちろんたくさん仕事があるのですが、残業せずにすむように昼の間に協力してすませてしまうことがチームワークの良さだと感じています。前の保育園では、保育中には平気で岡山弁を使っていたのですが、この園では子どもにきれいな日本語を伝えられるよう標準語が基本。今もポロっと岡山弁が出てしまうことがあります。・・・頑張っています。

【応援メッセージ】保育士という仕事は楽しいことばかりではありません。書類もたくさんあります。モンテッソーリ、リトミック、運動遊び、最初は分からない事だらけです。でもそれらを上回るやりがいがあるので続けられます。先輩や仲間とにかく相談ができるのもいい所です。子育てをしながら仕事をするのは、家に帰ってからも山のようにすることがあり大忙しですが、園には先輩ママ先生や後輩ママ先生が増えていて、いろんな話を聞きながら参考にしたり、共感したりすることもおもしろいです。仲間がいるので楽しいです。きっと笑顔で過ごせる仕事ですよ。

採用実績校 過去 10 年保育資格者



嬉しかったこと

- 卒園した子どもから何年たっても年賀状が届くこと
- 手を広げて待っていたら、笑顔で来てくれるようになった時はうれしかった
- 行事の時、緊張の中、子どもたちががんばる姿を見るといつもうれしくなります
- 担任を持った子どもに卒園する時に手紙をもらったこと
- 子どもができなかった事ができるようになった時に、一緒に喜べたこと
- 子どもが「できたよ！」の笑顔を見せてくれたとき
- 0歳児を担当すると、這う・立つ・歩くなど大きな成長に立ち会うこともできて感動です
- 第三者評価や行事アンケートで高い評価を頂けるようになってきたこと
頑張ったことが形になるのは、本当にうれしいし、やりがいがあります
- 自分のやりたい保育がのびのびできること
- 自分が教えてきたことや思いが子どもたちに伝わった行動や姿をみて感じられた時
- 実家を離れて初めての一人暮らし&就職だったが、職員はみんな優しく安心して生活できた
- 子どもが登園の時、花を摘んできてくれたり、手紙や絵を描いてきてくれること
- クラスリーダーとしての思いがメンバーに伝わりそれをメンバーが共通理解、受け入れてくれて連携を図り、保育ができた時
- 出来なかったことが、少しずつ出来るようになった子どもたちの姿を見たとき
- 朝登園すると、「せんせ～」と言って体全体を使って喜んでくれるとき
- それはダメ、これもダメと言わなくていい保育ができること

- 失敗した時に自分の未熟さを感じます
- 子どもが泣いている時に、どうして泣いているのか
分かってあげられないのがつらかった
- 常に『子どものお手本』でタイヘン…
- 自分が感情的になってしまって、どうしていいか
分からない時
- 悩める保護者対応…
- 保護者の方が相談してくれてもうまく答えられなかったり、いろいろな
方法を伝えることができない時、**自分の力のなさにつらいというより、
悔しい気持ち**になります。
- 戸外活動が多いので…日焼け
- 運動会プロジェクトリーダーになり、全職員へ指示を出して、練習をすすめて
いかなければならない時、悩むことが多かった
- お昼寝当番のときの、睡魔との戦い
- 「**先生は男かなあ？**」と真顔で言われたこと（私は女性です）
- 自分の年齢を体調の変化で感ずること（以前のように動けない辛さ）
- 書類提出が多い。みんな同じだけど…
- 過ぎてしまえば、特になし
- 子どもと楽しく遊ぶだけでなく、**掃除や洗濯、書類などたくさんの
仕事がある**こと
- 失敗が続いてしまった時

ちょっぴり
悲しかったこと

うれしかったこんな言葉

安心して
預けられる

保護者

大好き ♡

人見知りだった園児

保育士さんに
になりたい

園児

先生に出会えて
よかったです

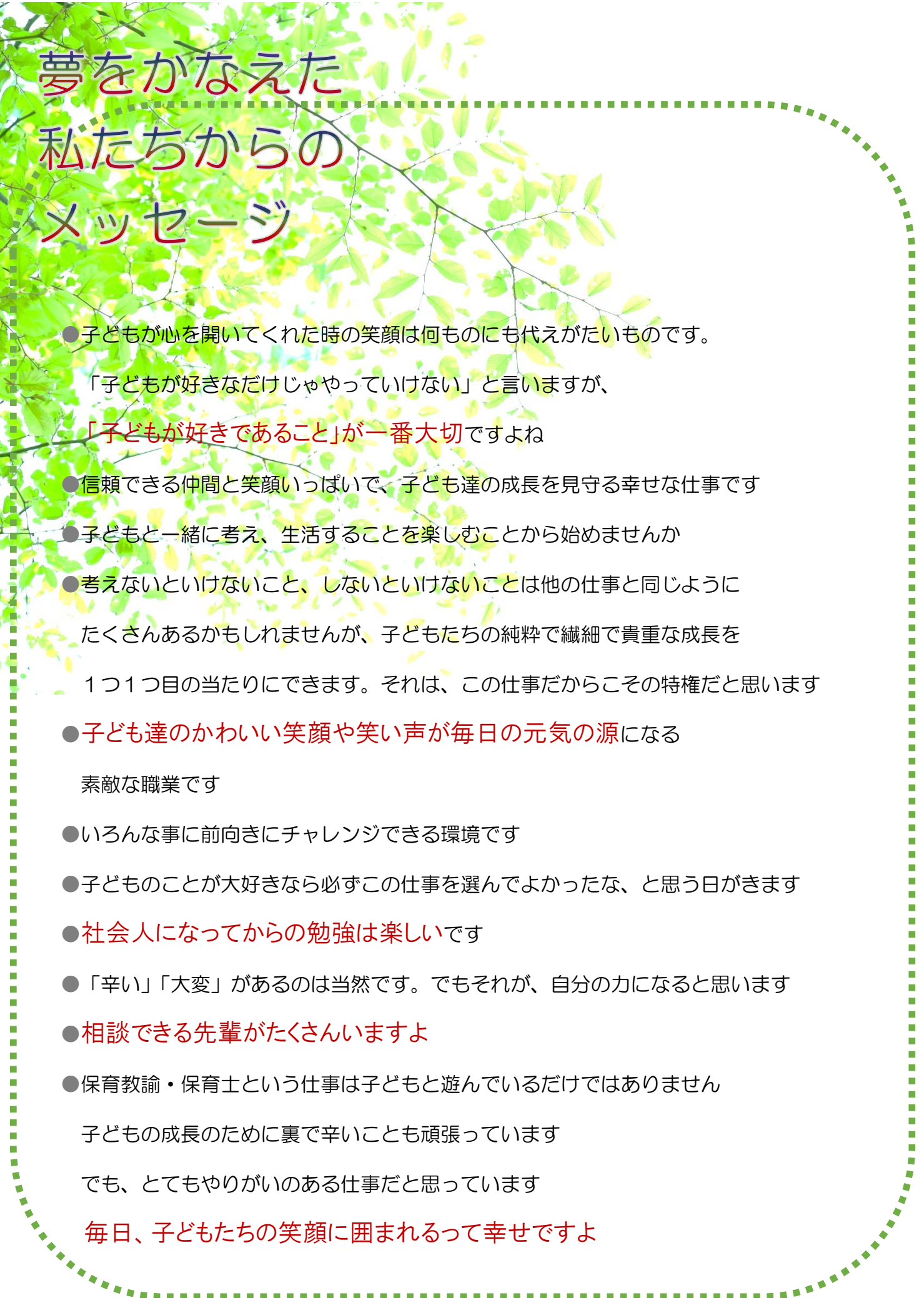
保護者

先生から元気
もらいました

保護者

せんせいに
会いにきたよ

卒園児



夢をかなえた 私たちからの メッセージ

- 子どもが心を開いてくれた時の笑顔は何ものにも代えがたいものです。

「子どもが好きなだけじゃやっていけない」と言いますが、

「子どもが好きであること」が一番大切ですよ

- 信頼できる仲間と笑顔いっぱい、子ども達の成長を見守る幸せな仕事です
- 子どもと一緒に考え、生活することを楽しむことから始めませんか
- 考えないといけないこと、しないといけないことは他の仕事と同じようにたくさんあるかもしれませんが、子どもたちの純粋で繊細で貴重な成長を1つ1つ目の当たりにできます。それは、この仕事だからこその特権だと思います

- 子ども達のかわいい笑顔や笑い声が毎日の元気の源**になる

素敵な職業です

- いろんな事に前向きにチャレンジできる環境です
- 子どものことが大好きなら必ずこの仕事を選んでよかったな、と思う日がきます
- 社会人になってからの勉強は楽しい**です
- 「辛い」「大変」があるのは当然です。でもそれが、自分の力になると思います
- 相談できる先輩がたくさんいますよ**
- 保育教諭・保育士という仕事は子どもと遊んでいるだけではありません

子どもの成長のために裏で辛いことも頑張っています

でも、とてもやりがいのある仕事だと思っています

毎日、子どもたちの笑顔に囲まれるって幸せですよ

おおふくこども園 幼保連携型認定こども園 定員:135 名

701-0204 岡山市南区大福 760-2

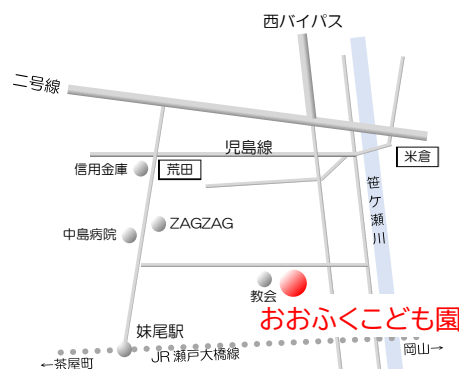
Tel:086-282-3700 Fax:086-282-3709

e-mail:saiyo5@oofuku.jp

HP:http://www.oofuku.jp/

ブログ: http://oofuku1.sblo.jp

特別保育事業【延長保育・一時預かり・地域子育て支援センター】



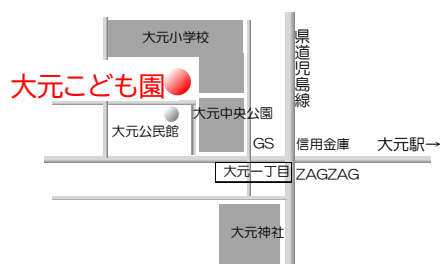
大元こども園 幼保連携型認定こども園 定員:175 名

700-0925 岡山市北区大元上町 9-22

Tel:086-259-3700 Fax:086-245-2266

ブログ: http://oomoto1.sblo.jp

特別保育事業【延長保育】



ならの木こども園 幼保連携型認定こども園 定員:105 名

700-0964 岡山市北区中仙道 1-7-28

Tel:086-242-3400 Fax:086-242-3430

ブログ: http://naranoki.sblo.jp

特別保育事業【延長保育】



どんぐりのいえ(どんぐり保育園・ノイエ保育園)

小規模保育所 定員:各 19 名

700-0975 岡山市北区今 7-17-7

Tel:086-244-6600 Fax:086-244-6606

ブログ: http://donguri1.sblo.jp



新蒲田保育園 大田区立公設民営園 定員:131 名

144-0054 東京都大田区新蒲田 1-18-16

Tel:03-3734-1020 Fax:03-3734-1800

ブログ: http://shinkamata.sblo.jp

特別保育事業

【延長保育・緊急一時預かり・休日保育】

